

令和7年度 第1回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
開催日時	令和7年6月25日(水)13時30分～15時05分
開催場所	石橋文化会館 2階 小ホール
委員等の出欠状況	<ul style="list-style-type: none"> ・委員(26名) 出席17名(会場16名、Web1名)【うち代理5名】、欠席9名 ・臨時委員(6名) 出席2名(会場のみ)、欠席4名 ・オブザーバー委員(1名) 出席1名(会場のみ・代理)
議事概要	<p>1 開 会</p> <p>2 会長挨拶(牧野会長) 〔事務局より〕</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員名簿及び席図をもって委員の紹介 (2) 委員、臨時委員32名中19名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告 (3) 傍聴希望がなかったことを報告 <p>3 議 事</p> <p>(1) 議案第1号 令和6年度久留米市地域公共交通会議事業報告及び決算について</p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業「よりみちバスの運行」および「公共交通マップの作成」について説明。 ・よりみちバス利用者は、コロナ禍前まで戻っているが前年度を下回る結果となった。要因は、両地域とも定期利用者が減っていること。 ・公共交通マップは、令和7年度版として、最新の情報に修正。表紙に久留米ふるさと大使パントビスコさんのデザインの4コマ漫画にて運転士不足に言及し、路線バスの現状を知ってもらう機会づくりにも努めた。 ・令和6年度会計における歳入の主なものは、交通会議に関する久留米市からの負担金やよりみちバス運行に関する国庫補助金。歳出の主なものは、交通会議の開催に要した費用、公共交通マップの作成関係委託料、よりみちバス国庫補助相当額の納入で、繰越額は発生していない。 ・監事による会計監査により、適切な執行を確認いただいた。 <p>〔議案第1号の主な質疑応答〕</p> <p>なし</p> <p>●議案第1号は議案通り承認する。</p>

項目	内容
議事概要	<p>(2) <u>議案第2号 令和7年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度事業計画は、継続事業である「よりみちバスの運行」、「公共交通マップの作成」及び「次期地域公共交通計画の策定」を説明。 ・次期地域公共交通計画は、上位計画の久留米市総合計画と整合を図る必要があることから令和8年度の策定を目指して進める。 ・現状の把握については、交通事業者にヒアリングを実施する予定で別途ご連絡させていただく。 ・計画策定に当たっては、地域公共交通アップデート化推進事業を活用し、久留米市からの負担金1,200万円をもとに業務を進める。 ・なお、事業期間が2か年にかかることに伴い、事業費の補助金の事業費割を変更するために、届出書を国へ提出する。 ・令和7年度事業予算について、次期地域公共交通計画策定に要する委託費を新たに予算化しているため、前年度より増額となっている。 <p>〔議案第2号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 市民アンケートについて具体の案を教えてください。内容について今後協議の場で確認する事が出来るのか。</p> <p>(事務局) アンケートの内容についてはまだ決まっていない。設問の内容については、皆様に確認いただく機会を設けたい。</p> <p>(委員) よりみちバスについて、定時路線だけではなくオンデマンド方式を含めた検討をしていただきたい。</p> <p>(事務局) 地域の検討会を含めて検討させていただきたい。</p> <p>(委員) よりみちバスについて、小郡市にヒアリングをして次期交通計画作成時の検討材料としてほしい。</p> <p>(委員) よりみちバスで定期券利用者が減ったと報告があったが、今後の利用促進はどのように進めるのか。</p> <p>(事務局) 昨年度より個別に乗り方教室やレクチャーをする取り組みを実施している。今後も取り組みを続けて利用者の促進を図りたい。</p> <p>(委員) 城島地区について、将来高齢者が増えていくことが想定されることや、路線バスもあまりないことから、地元としても利用を増やせるよう努力している。</p>

項目	内容
議事概要	<p>よりみちバスは今後とも続けてほしいと思っている。</p> <p>●議案第2号は議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>議案第3号 第2期久留米市地域公共交通網形成計画の一部変更について</u> [主な説明内容] ・次期地域公共交通計画策定の時期が令和8年度になるため第2期久留米市地域公共交通網形成計画の計画期間を1年延長する。</p> <p>[議案第3号の主な質疑応答] なし</p> <p>●議案第3号は議案通り承認する。</p> <p>(4) <u>議案第4号 令和8年度久留米市地域公共交通計画（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係）の策定について</u> [主な説明内容] ・高齢化率および生活交通検討会で事前に協議した事業の目標等を時点修正。 ・事業目標について、令和6年度の利用実績が両地域とも減少していることから令和8年度は両地域の検討会議で据え置きとしたい旨の協議がなされている。 ・承認いただければ、「北野地域、城島地域の計画について構成員からの合意を得た」旨記載し、国に提出・申請したい。</p> <p>[議案第4号の主な質疑応答] (オプザバー) 今後運輸局に申請をし、審査となるが、10月から路線および運行事業者の変更はあるのか (事務局) 変更はない。</p> <p>●議案第4号は議案通り承認する。</p> <p>(5) <u>議案第5号 路線バス若宮線及び大善寺線の減便について</u> [主な説明内容]</p>

項目	内容
<p>議事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本議案の提出に至った経緯：福岡県バス対策協議会が設置されており路線を休止および廃止する場合や、地域間幹線系統補助金等を受けて運行している路線の運行回数の削減など、輸送サービスの内容を変更する場合は、内容を協議会に諮り、地域公共交通会議にて対応策等を検討することと定められているため、地域公共交通会議にて協議をいただきたい。 ・若宮線および大善寺線については、久留米市より補助を行っている路線で運行事業者の西鉄バス久留米(株)からバス対策協議会へ減便の申し入れが提出されている。 ・若宮線については、平日8便、土曜2便、日祝10便の減便、大善寺線については、平日6便、土曜8便、日祝8便の減便であり、影響が最大限少なくなるよう、運行間隔などを調整している。減便予定日は、本年10月1日。 ・協議結果については、国や協議会に報告させていただく。 <p>〔議案第5号の主な質疑応答〕</p> <p>なし</p> <p>●議案第5号は議案通り承認する。</p> <p>(6) <u>議案第6号 路線バス大善寺線の一部廃止について</u> 〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案第5号の大善寺線の一部減便に伴い、青木島から川端通り間で廃止キロ2.94kmの路線の一部廃止が発生する。当該区間の利用者は1名程度で、沿線のルート近辺のバス停での利用であることがわかっており、影響は少ないものと考えている。 <p>〔議案第6号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 1名の利用ではあるが、よりみちバスで補完する計画はないのか。</p> <p>(事務局) 当該の便は平日の早朝1便と、土日祝の朝夕の各1便でよりみちバスが運行していない時間帯になるため補完は難しい。</p> <p>●議案第6号は議案通り承認する。</p> <p>(7) <u>報告第1号 令和6年度議案第8号の書面決議結果について</u> 〔主な説明内容〕</p>

項目	内容
<p>議事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当会議の設置要綱第11条第2項に基づき、書面による決議を行った議案について、報告をするもの。 ・ 令和7年3月に実施した、久留米市地域公共交通計画案の策定および令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付申請についての書面決議。 ・ 賛成多数で可決。 <p>〔報告第1号の主な質疑応答〕</p> <p>なし</p> <p>(8) <u>報告第2号 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指標1「市内主要鉄道駅の乗降客数」は、コロナの影響からは回復傾向ではあるが目標達成には至っていない。 ・ 指標2「市内の公共交通総乗降客数に占める中心拠点内の乗降客数の割合」は、コロナの影響から回復傾向にあり、特に中心拠点内の乗降客数の回復割合が大きくなっている状況。 ・ 指標3「生活支援交通の導入校区数」は、昨年度は新たに導入した校区はなかったため目標達成には至っていない。 ・ 指標4「市内主要鉄道駅のバリアフリー化率」は、コロナ発生後、事業実施が見送られているため、計画策定時と同値となっており、目標達成には至っていない。 ・ 指標5「ノンステップバスの導入率」は、令和6年度に新たに3台ノンステップバスが導入されたことから、計画策定時から5.6%の増加となっているが、目標達成には至っていない。 ・ 指標6「地域公共交通の乗降客数」は、コロナの影響から回復傾向ではあるものの計画策定時と比べて約480万人減となっており、目標達成には至っていない。 ・ 指標7「久留米市の観光入込客数」は、コロナの影響を受けて縮小していた、イベントの本格再開や全国旅行支援などにより、前年度より66万人増加となっているが目標達成には至っていない。 ・ 指標8「公共交通に対する市民の満足度」は、前年度と比べると6.6%減の40.7%となっており、目標達成には至っていない。特に60歳以上の方の満足度が前年度から12.7%減と大きく減少している。

項目	内容
議事概要	<p>〔報告第2号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 目標年次はいつになるのか</p> <p>(事務局) 今年度の令和7年度が目標ではあったが、1年間延長しており、今後目標値を見直す予定となっている。</p> <p>(委員) 当初の目標値は令和7年度末になるのでまだ途中の段階であるため、進捗としては順調なものがあるかもしれないので整理しておいた方がよい。</p> <p>(委員) 公共交通の満足度が減っており、我々バス事業者もしっかりと考えていかないといけない。 要員不足が課題でコロナ前と比較をすると、久留米市内に乗り入れしている路線の200便程度を減便している状況。 要員を確保し、地域の足を確保していきたいので行政の支援をいただきながら取り組んでいきたい。</p> <p>(委員) 近年の久留米線の利用については増加傾向となっている。引き続き利用促進を図っていきたい。</p> <p>(委員) 田主丸線で浮羽工業の生徒の利用が多く増便の要望が来ているがドライバー不足でなかなか難しく、今一緒に検討をしている。</p> <p>(委員) 久留米地区は、2018年度と比較して約100%に近い状態に戻っているものの、乗務員不足が大きな問題となっている。 お客様満足は全社あげて向上に向けた努力を行いたい。</p> <p>(委員) 西鉄電車については、コロナ前から比較して通勤定期の利用については、コロナ前まで戻ってきているが定期外の利用についてはまだ戻ってきていない。 65歳以上お客様を対象としたグランド電車割20を販売しているので、しっかりとPRして利用促進に努めていきたい。</p> <p>(委員) 運転手の不足が大きな課題となっており、バス車両があっても、動かさない状況が出てきている。 福岡県の協力をいただき、運転手確保のイベントを実施している。 公共交通を維持していくには地域住民の方の努力も必要であり、次回の会議の開催時には内容が決まっているかと思うので今後アンケートを取る際には、何を質問するのかをしっかりと練った上で実施してほしい。</p> <p>(委員) 三点質問させてほしい。 一点目は指標3の生活支援交通導入数が変わらなかった</p>

項目	内容
議事概要	<p>た理由を教えてください。</p> <p>二点目は西鉄久留米駅、JR久留米駅ともにある一定時間で乗客がたまっている時間帯があるが、減便などが要因で集中しているのではないかと。市としての対応はあるか。</p> <p>三点目は西鉄久留米駅の再開発でパブコメを実施しているが、地域公共交通計画と関連するのであれば情報を取っていただきたいと思うがいかがか。</p> <p>(事務局) 一点目について、生活支援交通の校区導入についてはまちづくり振興会が主体となって進めており、制度説明の依頼を受けて実施しているが、導入に至っていない。今後も制度説明など実施しながら拡大に向けて頑張っていきたい。</p> <p>二点目について、原因を正確につかんでいるわけではないが、通勤時間に人が並んでいる状況は認識しており、事業者とも情報共有を行いながら確認をさせていただきたいと思う。</p> <p>三点目について、久留米市としても交通事業者と連携しないといけないと考えている。久留米市でも関係部署と情報共有しながら進めていく必要があると思っている。</p> <p>(委員) 小郡市のデマンド交通輸送については、自社で運行をしており、2023年10月から実証運行を開始して、1年後に本格実施に至った。</p> <p>デマンド交通については、ぜひともタクシー事業者に任せさせていただきたいと思う。</p> <p>指標3のコミタクの動きがなかったのが疑問に思う。自社では免許返納者については運賃を1割引にしているが長く続けるかは検討が必要であるため、参考にさせていただき、計画に盛り込んで頂きたい。</p> <p>(事務局) 市議会からも生活支援交通に関する提言が出されており、現在検討を行っている。地域性や課題について、精査する必要があることと、関連部局とも連携し意見交換や情報共有を進めたいと考えているので皆様からの様々な意見を頂ければと思っている。</p> <p>(委員) デマンドバスとコミバスを比較すると、一人当たりの経費については、デマンドの方が高い場合があり、便利な反面コストがかかってしまう可能性があることを認識してほしい。</p> <p>ある地域だけ入れると、市の中でも公平性の問題が出</p>

項目	内容
議事概要	<p>る。ドアツードアをイメージしがちだが市町村によってはミーティングポイント型を導入しているところもあり、デマンドは万能ではないことも認識して議論を進めてほしい。</p> <p>(委員) 来年3月で三井中央高校が廃校となり、西鉄甘木線の存続が危ないとの噂があり、廃止(一部廃止)や減便への危惧があるため地元では利用促進のイベントを計画している。さらなる利用促進のため会議の中に入れていただくとありがたい。</p> <p>(委員) 唯一校区内で2つタクシー会社があったが、今年5月に2社とも事業所が撤退した。運転士不足等で大変かと思うが、何とか対策を講じていただきたい。</p> <p>(委員) 2社のうち1社は本社機能を移管しており、移転しても当該エリアはカバーしていく旨で話は聞いている。</p> <p>乗務員を増やすため、今後自衛隊の退官された方や就職支援センターに働きかけて女性の方の採用強化を図りたい。</p> <p>(委員) 運転手不足の対応として、運賃の改定を実施し、乗務員の待遇を改善している。協会を通じて採用活動のイベント等も開催するように計画をしているのでしっかりと頑張っていきたい。</p> <p>(委員) 県としても運転手確保の取り組みを行っており、女性、外国人、若者世代など幅広い世代の方に魅力を感じてもらい採用強化の取り組みを行っている。</p> <p>4. 閉 会</p>
署名	<p>令和7年度第1回久留米市地域公共交通会議の議事は、上記に相違ありません。</p> <p>令和 7年 7月 7日</p> <p>久留米市地域公共交通会議 会長 牧野浩志</p>

久留米市地域公共交通会議 委員名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委員名	備考	2025/6/25 出欠		
					会場	Web	代理出席者
1	第1号	久留米市	副市長 牧野 浩志	会長	◎		
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	取締役営業本部長 下川 裕二		◎		【随行】吉原 智也
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎		◎		
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次		◎		
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社久留米駅	駅長 大原 邦秀	[交代]	◎		
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本部計画部	計画課長 田代 幸輔		○		計画部 計画課 係長 荒巻 康治
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也		◎		
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司		○		専務理事 國友 真
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 篠倉 博光		◎		
10	第6号	久留米市校区まちづくり連絡協議会	幹事 山口 貴將	監事	◎		
11	第6号	久留米男女平等推進ネットワーク	会長 永松 千枝		×		
12	第6号	NPO法人ル・バトー	理事 佐々木 久美子		◎		
13	第6号	NPO法人高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子		×		
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	会員 久保 三恵子		×		
15	第7号	国土交通省九州運輸局福岡運輸支局	支局長 永松 靖二	[交代]	×		
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 筈島 健嗣		×		
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 永松 寿隆	[交代]	○		計画課 専門官 木場田 豊
18	第9号	福岡県久留米県土整備事務所	地域整備主幹 小宮 一臣	[交代]	○		主任技師 黒岩 章世
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 城戸 康介	[交代]	◎		
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 高橋 武稔		×		
21	第10号	うきは警察署	交通課長 麻生 浩二		×		
22	第11号	福岡大学工学部	理事・工学部長 教授 辰巳 浩	副会長		◎	
23	第11号	大分大学経済学部門	教授 大井 尚司		×		
24	第12号	福岡県企画・地域振興部交通政策課	課長補佐 三重野 直美		○		主事 野本 まりん
25	第12号	久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課	職員 古家 美恵子	監事	×		
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪		◎		
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 末次 広治		×		
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 境 佳芳子		◎		
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 井上 正明	[交代]	◎		
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 溝上 ゆり子		×		
31	臨時	大刀洗町企画財政課	課長 松元 治美		×		
32	臨時	みやき町事業部まちづくり課	課長 嬉野 透		×		
-	わ"ザ"パ-	国土交通省九州運輸局交通政策部交通企画課	課長 鈴木 貴大		○		【代理】主査 柚井 達彦 【随行】係員 白谷 昂